

菅原ゼミへの受講を希望される方へ

本ゼミナールでは、(a) , (b), (c), (d), (e)うち、どれかに興味・関心がある受講生を募集します。

(a) 言語（特に、第二言語）の使用・学習が上手くいっている人・集団・コミュニティには、どんな特徴がみられるか。

(b) グローカル社会の中、どんな社会状況や環境が、第二言語の使用を促進（または、減退）させるか。

(c) 時代や社会の変化を踏まえ、どんな言語教育が学校または社会で求められるか。

(d) 社会科学では、インタビューやアンケート調査、データの分析と結果の解釈をどのようにして行うか。

(e) 言語学習を含め自らの経験を振り返り、今後の自己指針を見つけ出したい人。

上記に基づき、三年次には、第二言語習得論と調査方法の基本文献を輪読し、広く学びます。その中で、個人もしくは他の学生と共同で追求したい領域を徐々に見つけて、四年次には、専門図書や論文も読めるようになり、卒業研究につなげてください。

受講において望ましいこと：特に、事前に～の授業を取っておくことは求めませんが、英語力の向上を目標のひとつに入れておくと、より意欲的に参加できると思います。

卒業後のゼミ生の進路：民間、公務員、中学・高校教員、または大学院進学と多様ですので、気になる方は訪問して聞いてください。